

2022年度 にいがた摂食嚥下障害サポート研究会 第2回講演会 開催報告

共催：新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻・口腔生命福祉学専攻

後援：一般社団法人新潟県歯科医師会，一般社団法人新潟県歯科衛生士会

一般社団法人新潟県言語聴覚士会，公益社団法人新潟県栄養士会，公益社団法人新潟県看護協会

日時	2022年12月3日（土） 13時00分～17時00分
場所	新潟大学歯学部講堂，ZOOMによるハイブリッド開催
参加者数	156名（会場参加者31名，ZOOM参加者125名） 歯科医師68名（43.6%），歯科衛生士30名（19.2%），言語聴覚士16名（10.3%） 企業12名（7.7%），管理栄養士10名（6.4%），医師10名（6.4%） 看護師6名（3.8%），理学療法士2名（1.3%），作業療法士2名（1.3%）
参加企業	7社（会場展示企業3社，ZOOM参加企業6社，重複含む）

タイムスケジュール

13:00 開会挨拶

井上 誠先生（にいがた摂食嚥下障害サポート研究会会長）

13:05 **摂食嚥下治療登録医研修 症例報告**（15分×1名）

「下咽頭癌術後患者に対し摂食嚥下リハビリテーションを行った一症例」

座長 鈴木 拓先生（新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部）

演者 空閑阿礼先生（ひまわり歯科）

13:20 **講演1「新潟南病院における歯科の役割について」**（30分講演，5分質疑）

座長 鈴木 拓先生（新潟大学医歯学総合病院 摂食嚥下機能回復部）

講師 羽尾直仁先生（新潟南病院歯科）

13:55 **企業紹介**

14:35 **講演2「サルコペニアと嚥下障害」**（60分講演，10分質疑）

座長 井上 誠先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

講師 國枝 顕二郎先生（岐阜大学医学部附属病院脳神経内科）

15:45 **講演3「新潟大学医歯学総合病院摂食嚥下機能回復部の過去，今，未来」**（60分講演，10分質疑）

座長 吉原 翠先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

講師 井上 誠先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野）

16:55 閉会挨拶

馬場洋徳先生（にいがた摂食嚥下障害サポート研究会副会長）

概要

本講演会では、摂食嚥下治療登録医1名による症例報告の後、3名の講師講演が行われた。

最初に「新潟南病院における歯科の役割について」と題し、新潟南病院歯科の羽尾直仁先生から御講演いただいた。新潟南病院における医科歯科連携、口腔機能低下症への対応など症例を提示しながら紹介いただいた。

次に、「サルコペニアと嚥下障害」と題し、岐阜大学医学部附属病院脳神経内科の國枝顕二郎先生に御講演いただいた。サルコペニアの嚥下障害について概説いただいたのち、嚥下筋の特徴、サルコペニアの嚥下障害の病態や治療についてマノメトリによる咽頭期の評価やブリッジ嚥下訓練、バキューム嚥下など、最新の知見を紹介いただきながらお話しいただいた。

最後に、「新潟大学医歯学総合病院摂食嚥下機能回復部の過去、今、未来」と題し、新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野の井上先生に御講演いただいた。本講演は、2022年5-6月に行われたクラウドファンディング「摂食嚥下障害の在宅診療を支える、情報連携の仕組みづくりを新潟から」に一定額以上のご寄付をいただいた方を招待しての報告会も兼ねて行われた。摂食嚥下機能回復部の変遷、本研究会活動内容についてご紹介いただいたのち、摂食嚥下障害の診療を情報連携で支えるシステム構築の構想について想定スケジュールを示しながらお話しいただいた。

会員企業からは、全参加者向けに動画配信を行った。さらに、来場者に対しては、企業展示を行い、最新の情報を提供した。

今回は、本研究会初となるハイブリッド開催であり、感染管理対策に留意して対面形式の講演会を再開することができた。しかし、ZOOM参加者からは音声が悪かったとの意見もいただいた。今後の改善点として検討する予定である。いずれの講演に対しても、来場者およびZOOM参加者から多くの質問や意見をいただき、有意義な講演会となった。



新潟大学歯学部講堂にて開催



開会挨拶 井上 誠先生



座長 鈴木 拓先生



演者 空閑阿礼先生



講師 羽尾直仁先生



座長 井上 誠先生



講師 國枝 顕二郎先生



座長 吉原 翠先生



講師 井上 誠先生



閉会挨拶 馬場洋徳先生



質疑応答



参加して下さった皆様の一部



参加者によるアンケート結果 （有効回答数46名 回答率28.0%）

1. 性別

①男性 18名 (39.9%) ②女性 28名 (60.1%)

2. 年齢層

①10歳代 0名 (0.0%) ②20歳代 3名 (6.5%) ③30歳代 8名 (17.4%)
④40歳代 13名 (28.3%) ⑤50歳代 16名 (34.8%) ⑥60歳以上 6名 (13.0%)

3. 職業

①医師 1名 (2.2%) ②歯科医師 17名 (37.7%) ③看護師 4名 (8.7%)
④歯科衛生士 6名 (13.0%) ⑤管理栄養士 6名 (13.0%) ⑥言語聴覚士 10名 (21.7%)
⑦企業 2名 (4.4%)

4. 今回の講演会は有意義なものでしたか

①まったくそう思う 28名 (60.9%) ②まあまあそう思う 18名 (39.1%)
③どちらとも言えない 0名 (0.0%) ④あまりそう思わない 0名 (0.0%)
⑤全くそう思わない 0名 (0.0%)

5. 今回の講演会はあなたの興味に対して適切でしたか

①まったくそう思う 21名 (45.7%) ②まあまあそう思う 24名 (52.2%)
③どちらとも言えない 1名 (2.2%) ④あまりそう思わない 0名 (0.0%)
⑤全くそう思わない 0名 (0.0%)

6. 講演内容の難易をどう感じましたか

①非常に分かり易い 19名 (41.3%) ②まあまあ分かり易い 23名 (50.0%)
③どちらとも言えない 3名 (6.5%) ④あまり分かり易くない 1名 (2.2%)
⑤全く分からない 0名 (0.0%)

7. 今後このような主旨の講演会を開催することについてはどう思いますか

①非常に賛成する 40名 (87.0%) ②まあまあ賛成する 6名 (13.0%)
③どちらともいえない 0名 (0.0%) ④あまり賛成しない 0名 (0.0%)
⑤まったく賛成しない 0名 (0.0%)

8. 開催方法についてのご希望をお知らせください。

①ZOOM開催 5名 (10.9%) ②会場開催 1名 (2.2%) ③ハイブリッド開催 40名 (87.0%)

9. ZOOMで接続した方にお伺いします。ZOOMでの開催についてご意見をお寄せください。

接続等が難しかった場合は、その旨もお知らせください。

- ・音声が聞き取りにくいときがありました。（他12名）
- ・会場に行かなくても聴講できるので、ありがたいです。（他4名）

- ・問題なく視聴できました。（他2名）
- ・家族が濃厚接触者になっても聴講でき、ありがたかったです。
- ・ミーティングIDが、2行に渡っていることに気づかず参加時間が、遅れた。
- ・Zoomでも視聴できますし、リラックスして視聴できる点は◎
- ・各種研修会等、Zoom開催が多いのでアナログ人間の私でも慣れてきました。
- ・勤務先のzoomを使用しております。zoomの使用方法も慣れてきました。移動時間も少なく済みますので、ハイブリッドでの開催に賛成です。
- ・仕事が終わり次第聴講できるのがよいです

10. その他、ご意見があればお願いします

- ・とても勉強になりました。明日からの臨床に役立てて行きたいと思います。
- ・御世話になっております。ありがとうございました。
- ・いつも貴重な講演会を聴かせていただきありがとうございます。講師の先生方や運営の方々に深謝いたします。
- ・井上先生の熱意とバイタリティに感銘を受けました。摂食嚥下障害の治療体系が確立され、患者さんや介護する家族の幸せな時間が少しでも増えることを期待しております。自分の診療(矯正歯科)にはほとんど関わらない分野ですが、大変興味深く今後も学ぶ機会があると嬉しく思います。